

【HPにも掲載しておりますので、鮮明な画像もお楽しみください。】



ぎょう がく いち によ
行学一如
(庄農通信)

第8号 令和8年3月23日発行

山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡 221 番地

TEL 0235(64)2151 文責 酒井

<http://www.shonai-ah.ed.jp>

『校訓「行学一如」の由来』

修業（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体であって人格形成には学習と実践のどちらも重要であり、互いに影響し合って発展していくものだという仏教の教え。創立 100 周年を記念して制定。



1 卒業証書授与式（3月1日挙行、答辞：金丸欽絆）

三年前の四月、私達は真新しい制服を身に着け本校の門をくぐりました。自然に囲まれた学び舎で始まった高校生活は仲間との出会いによって彩られ、かけがえのない日々となりました。農業高校での学びは一つ一つが新鮮な驚きに満ち、他校では味わえない素晴らしい経験でした。実習では、農業科の先生方に御指導頂きながら見るたびに形を変え成長する様々な命に向き合ってきました。天候や育ち具合を見極めながら今すべきことを考え、体を動かして学ぶ毎日は作物だけでなく私達自身も大きく成長させてくれたように思います。



2 答辞（農業学習、農業クラブ活動）

農業クラブの活動でも、A組は小麦、水アブ、草花、ぶどう、稲作、B組は米粉、加工、果樹、野菜、微生物のチームに分かれ、仲間と共に課題研究に取り組み、それぞれの特色を生かした地域貢献にもひたむきに努めてきました。三年間の集大成として参加した様々な競技会でも大きな成果をおさめることができました。農業の学習を通して命について学ぶ尊さや、努力の先に充実感や喜びがあることも改めて実感でき、先輩方が築いてこられた地域とのつながりを継承し発展させようと努めることの意義や大切さも深く学びました。





3 答辞 (庄農祭・巨大絵・模擬店・クイズパフォーマンス)

庄農生がエネルギーを爆発させる庄農祭。各クラスで模擬店を出し合い競い合いながら地域の方々と交流させていただきました。地域振興や生き物への思いを込めて制作した「クラゲ」の巨大絵も最高の出来栄でした。何日も前から話し合い何度も仲間とぶつかり合いながら練習を重ねたクイズパフォーマンス。本番当日、笑顔が溢れた瞬間、仲間との一体感を心底感じることができました。

また、姉妹校である台湾の苗栗農工高級職業学校の皆さん

4 答辞 (台湾国立苗栗農工高級職業学校との交流)

とも深く交流し、春に来校された際に御接待したり、修学旅行で訪問させて頂いたりしながら絆を深めてきました。熱烈な歓迎を受け多くの友達をつくれたことや台湾の歴史と文化を現地で学んだことは今も心に深く刻まれています。

私達は先生方に沢山のご苦労をおかけしましたが、一人一人と常に向き合い助けて下さったおかげで、何事も最後まで諦めずにやり遂げ、今日の良き日を迎えることができました。全ての先生方に心から感謝申し上げます。



5 答辞 (進路活動での悩み・教職員・保護者への感謝)

一番近くでいつも支えてくれた家族には感謝の気持ちで一杯です。卒業後の進路選択や諸準備、受験など様々な場面で上手くいかず悩んだ際も、そっと寄り添ってくれた家族があったから、頑張り抜くことができました。ありがとうございました。

私達は母校を巣立ちそれぞれの道を歩みますが、私は大学入試に向けて指導をして頂いた先生の「使命感」という言葉が心に残っています。自分に与えられた役割を最後までやり切ろうとする強い意思と誇りを持って生きて欲しいと仰った先生に



6 答辞 (新生活への希望・決意・後輩への期待)

励まされ、今後の人生で大切にすべきものが見えた気がしました。不安もありますが、三年間共に笑い合い励まし合って苦しいことも乗り越えてきた仲間がいます。支えてくださった先生方や家族がいます。この絆を胸にどんな困難にも負けず歩み続けます。

後輩の皆さんならこれまでの伝統を継承して庄農のさらなる発展を新入生と共に目指せるはずです。

皆さんの活躍を卒業生一同心から応援しています。



今後の予定

【 3 月 】
23日 修了式・離任式

【 4 月 】
8日 始業式・入学式
9日 課題テスト
対面式・部紹介
13日 顔写真撮影
14日 心電図健診(1年)
15日 胸部レントゲン(1年)
部登録

16日 SC相談
21日 眼科健診
22日 尿検査・貧血検査(1年)
25日 PTA総会
(5/11月代休)
30日 壮行式

【編集者コラム】・・・ 校長式辞 (抜粋・大好きな卒業生へ) ・・・

卒業生諸君には、損得だけに走らず、決して怒らず、いつも静かに微笑み、困っている人がいれば助け、口論している人がいれば間に入り、ご両親や祖父母、ご家族を大切にできる大人になってくれることを願っています。諸君は初めて出会った仲間を受け入れ、暑い日差しの中で作物を育て、中学生時代に苦手だったことを幾つも克服し、「ありがとう」「頑張れな」と声を掛けて頂ける喜びも体感できました。農業高校で学び、温かさや優しさを培い、人とつながる力を身に着けた諸君なら、きっとできるはず。頑張れ。